

# 武蔵野市議会だより

E-mail OFC-GIKAI@city.musashino.tokyo.jp HomePage <http://www.city.musashino.tokyo.jp/assembly/index.html>

No.301

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

発行日：平成14年8月1日  
発行：武蔵野市議会  
東京都武蔵野市緑町2-2-28  
TEL 0422-60-1883(直) FAX 0422-55-7555

## 第2回 市議会定例会

六月七日から開かれた第二回定例会は、六月二十七日に閉会しました。今議会では、犯罪のない地域社会を構築し、市民の安全を確保するための条例や公共の場所における不快なつきまとい勧誘行為を防止するための条例(いずれも下記参照)、クリーンセンターでのプラスチック試験焼却に必要な経費を含む補正予算等の議決のほか、十八人の議員から一般質問が行われました。また、議会運営委員、各常任委員の改選も行われました。

## しつこい勧誘に取り締まり

### 適正化の判断基準 争点に

六月二十七日の本会議で、武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例が、賛成多数で可決されました。本条例は、吉祥寺駅周辺の客引きや呼び込みの取り締まりを求めた七件(署名数：千九十名・二十三団体)の陳情採択を受けて提出されたもの

で、総務委員会に付託され、詳細な審査が行われました。条文では、しつこい勧誘の禁止及び路上指導員の指導に従わない者には、警告・勧告・公表すること、路上宣伝行為は、他人の通行を阻害しない方法で行うこと、等を定めています。

この間、正当な市民活動・政治活動等を侵害する恐れ、適正化の判断基準、指導の乱用への歯どめの必要性、条例の実効性、環境浄化を推進してきた市民活動との今後の関係について質疑が交わされました。

なお、採決に当たり、日本共産党武蔵野市議団、市民の党の二会派の代表が反対討論を、民主・市民ネット、市民クラブ、市議会公明党の三会派の代表と会派に属さない議員が賛成討論を行いました。



- 吉祥寺駅周辺の客引き・呼び込み等の迷惑行為の防止については、多くの市民から要望が寄せられていました。

## 安全なまちづくりを推進

### 武蔵野市生活安全条例可決

六月二十七日の本会議で、武蔵野市生活安全条例が、賛成多数で可決されました。本条例は、近年の犯罪増加に対し、地域の安全や秩序の維持を警察だけに任せるのではなく、市民を含む市全体で協力して行う必要があるとして提出されたもので、総務委員会に付託され、詳細な審査が行われました。

条文では、市長、警察署長、消防署長等で生活安全会議を組織すること、ピッキングや環境浄化等、その年度ごとに、取り組むべき問題に対し、生活安全計画を策定すること、関係機関や市民団体に組織する推進協議会を設置し、安全計画を推進すること、等を定めています。

この間、条例のもつ性格、条例制定により期待される効果、条例に実効性を持たせるための具体的な手段、地域の安全を守るべき主体、条例に定められた市民の責務等について質疑が交わされました。

なお、採決に当たり、市民の党の代表が反対討論を、市議会公明党、市民クラブの二会派の代表と会派に属さない議員が賛成討論を行いました。

### 都営住宅の居住者への 思いやりを

河原 しゅう議員

**問** 緑町都営住宅の建てかえに伴い、単身者用の住居が1DKに切りかえられることに高齢居住者から心配の声があがっている。居住空間の削減幅を緩和するよう、市から都に働きかけてほしいが、いかがか。

**答** 目的別に住居を提供するという都の住宅政策の根幹は、認めざるを得ない。

**問** 都営住宅の建物仕様について、公団との格差が開かぬよう、市から都に求めることを要望するが、市長の見解は。

**答** 都の住宅政策を尊重するが、場合によっては具申して、今後も見守りたい。

このほか、地方公共団体から見た有事法制等についての質問がありました。

### 日本人としての 心の教育を求む

金子 武議員

**問** 日本は戦後一貫して、公立学校で宗教を教えることをタブーとしてきたが、これまではくまれてきた精神世界の伝承・継承を否定することは、日本文化や日本人そのものを否定することにつながるのではないかと危惧する。日本人としての基本的な心のあり方を、学校教育や子育て教育の中に組み入れていただきたいが、いかがか。

**答** 新学習指導要領の道徳の時間において取り上げている。また同時に、自然観察など、人間の力を超えたものへの敬けんな気持ちを養うような教育を大切にしていきたい。

このほか、教員の組合活動実態、浄水場の民間委託についての質問がありました。

### 有事法制 本市とのかかわりを問う

山本 敏男議員

**問** 有事関連法案の一つである武力攻撃事態安全確保法案に対し、本市では自治体としてどのように対応していくつもりか。

**答** 責任の第一は中央政府である国にあり、まず国会で中身の議論を十分にすべきだと考えている。

**問** 本市に対して武力攻撃などがあつた場合、武蔵野市地域防災計画の準用は可能か。

**答** 仮にこうした事態となれば、大規模な自然災害と似た現象が出てくる。防災計画の有無にかかわらず、こうした事態には、全力を挙げて対処すべきだと考えている。

このほか、市と武蔵野市民防災協会とのかかわり等についての質問がありました。

# 一般質問



第2回定例会で、1日目、2日目の6月7日、10日、市政全般について、18名の議員から一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。詳しくは、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナーに置いてある会議録(9月1日発行予定)または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第2回定例会分は8月26日登録予定)でご覧いただけます。

一般質問とは、議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告を求め、または疑問を質することをいいます。

詳しい内容はこちらのアドレスから検索いただけます

<http://kensakusv.city.musashino.tokyo.jp/kaigiroku/>

### 路線商業活性化と TMO設立の今後は

島崎 義司議員

**問** 武蔵境駅周辺と西部地区の路線商店街が抱える問題点、市の対応を伺う。

**答** 流通改革への対応、後継者、店舗改造資金等の問題がある。JRの高架化事業を早期に完成させ、公益施設、南北の回遊性創出等のまちづくりとスタンプ事業、街路灯設置等を進めつつ、新たな取り組みがあれば積極支援したい。

**問** TMO 立ち上げに向け今後の対応と、市民への情報提供の考え方は。

**答** 関係者と打ち合わせて立ち上げていきたい。情報はホームページ等でも提供したい。

このほか、商店街空き店舗対策、商店主への経営相談等の質問がありました。

TMO:タウン・マネジメント・オーガニゼーション。中心市街地活性化法に基づき、中心市街地の商業活動を活性化させるため、その活動を総合的に企画・調整して実現を図る機関。

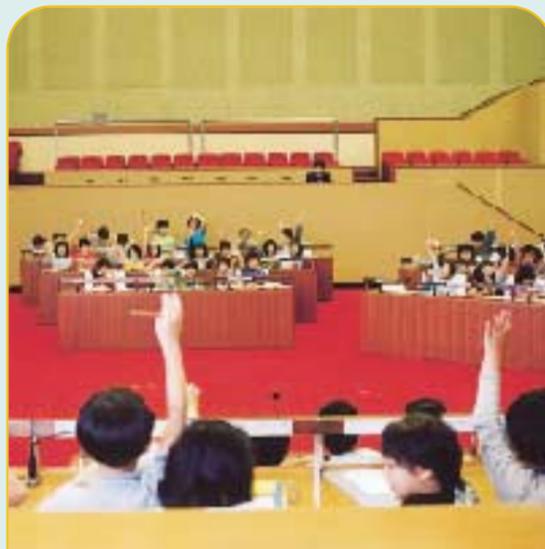
### 市幹部職員の 再任用を質す

露木 正司議員

**問** 深刻な雇用状況の中、市民の市職員を見る目は厳しいが、外郭団体の重要なポストに、市幹部職員を登用する際の基準を伺う。エフエムむさしのやケーブルテレビ等、市と関係する民間会社にはどのように職員を派遣しているのか。現在、名誉図書館長は空席だが、今後、任命する考えはあるのか。

**答** 適材適所の考えに立ち、その都度、条件に合う人材を選んでいる。相手方からの求めに応じて、市で推薦をし、その後は個人に任せている。必要に応じ、助言をいただくにふさわしい方を委嘱するつもりだ。

このほか、子どもたちの集団遊びができる環境について等の質問がありました。



6月13日、大野田小学校の3年生95名が、市役所見学に訪れました。7階の本会議場では、市についてのさまざまな質問が飛び交いました。

### ブックスタート 目的を伝えよ

松村 勝人議員

**問** 今年度から実施されるブックスタートで、単に絵本を無料で配るだけでなく、赤ちゃんと一緒に絵本を楽しむという目的を積極的に伝えていくべきではないか。

**答** 絵本の配布の前に、担当職員による読み聞かせの実演を行い、読み聞かせの大切さを伝えている。

**問** 小・中学校におけるホームページづくりの今後の展望を伺う。

**答** 今年度、小学校4校、中学校2校をモデル校とするが、その結果を見てから、市内全校で立ち上げていきたい。

このほか、「開かれた学校づくり協議会」の委員について等の質問がありました。

### 基礎学力を保障し 行き届いた教育を

梶 雅子議員

**問** 教育荒廃の要因は受験本位や管理一辺倒の政府の教育施策にあると考えている。しかし、中教審はその要因を教育基本法にあると考え、「人間の育成」から「人材の育成」へと改めようとしているが、これに対する教育長の見解を伺う。

**答** 教育も社会変化に対応しなければならぬ。素直に受けとめ、注目していきたい。

**問** 大きな公園や利用者の多い公園には、トイレを設置すべきと考えるが、いかがか。

**答** 5,000㎡を基準に設置している。

このほか、主幹制度の導入、総合的な学習の時間、30人学級の実現についての質問がありました。

主幹制度：都内の公立学校の教員に「主幹」という新職を創設するというもの。15年度からの実施を目指す。主幹は教頭に次ぐ立場で、他の教員に対する指導・監督権限を持つ。

### パブリックコメント条例を 検討せよ

古林 わか子議員

**問** 地方分権の時代、住民の意見を反映した行政を展開していく必要がある。横須賀市では今年度より、市の基本的政策の策定に当たり、事前に内容を公表して市民から意見を募集し、政策の決定に反映させるとともに、提出された意見とそれに対する市の考え方を公表する一連の手続をする「パブリックコメント条例」を制定した。本市でも同様なものを検討してはどうか。

**答** 専門委員会等が複合的なパブリックコメントの手法をとっている。質が高く深い市民参加のためにはどうしたらよいか研究したい。

このほか、総合的な学習の時間の取り組みについて、NPO支援についての質問がありました。

### 学童クラブ 土曜日開所の継続を

山本 ひとみ議員

**問** 有事法制3法案について、市長の評価は。有事法制は、地方自治の発展を阻害し、住民の生活と権利を侵害するものと考え、地方自治への影響をどう見ているか。国に反対声明または慎重な審議を求める声明を出すよう市長会に働きかけてほしい。

**答** 手続法は必要だ。まだ予測できない。国に自治体への十分な説明を求めている。

**問** 学童クラブの土曜日開所について、いつまで継続するのか。午後6時まで開所できないか。全土曜日の開所ができないか。

**答** 夏休み前までと考える。できない。

このほか、障害者に関する支援費制度、悪質商法対策等についての質問がありました。

### 歩きタバコ禁止条例の制定を

水野 学議員

**問** JR船橋駅で3歳の女の子のまぶたに、前を歩いていた人のたばこの火が当たり、やけどをした事件があり、歩きタバコの危険性への関心が高まった。吉祥寺でも、火のついたタバコを手に持って歩いている人の姿を目にする。安全で快適な市民生活のため、公道上での歩きタバコとタバコのポイ捨て禁止条例の制定を求めたいが、いかがか。

**答** 歩きタバコは危険性がある。禁止する方向はもっともだと思うが、該当者が多いので難しい。この種のことは三多摩全体、東京都全体で行う必要があると考えている。

このほか、IT活用自治体への取り組みについての質問がありました。



新学習指導要領により、小・中学校に総合的な学習の時間が創設されました。地域交流や音楽活動等、各学校が、創意工夫をこらした特色ある教育活動を展開しています。

### 高齢者への見守り制度の実施を

本間 まさよ議員

**問** 他市では高齢者のひとり暮らし・高齢者のみの世帯に対して、「声かけ」や「見守り」のネットワーク制度をつくり、在宅の生活支援を行っているが、本市のネットワーク制度実施についての見解を伺う。

**答** 高齢者保健福祉計画の検討課題の一つであり、今後よく研究したい。

**問** 介護保険制度で市が判定する要介護認定者に対する障害者控除について、早急な実現を求めたいが、現状は。

**答** 実施に向け、詰め作業を行っている。このほか、三鷹武蔵野保健所の廃止問題、不燃ゴミ(プラスチック)の焼却試験、ゴミの各戸収集についての質問がありました。

### 障害者人材の更なる有効活用を

与座 武議員

**問** 障害者就労支援の一つとして、(仮称)障害者人材センターの検討委員会が設置され、先日報告書が提出されたが、当報告書を市はどのように受け止めているのか。市としても、センターの具体的なイメージを明確に持つ必要があると考えるが、そのための調査検討を行うべきではないか。

**答** 理想像が書かれているとは考えるが、このスケールでの実施は難しいだろう。今後、実践的に研究していきたい。すでに同趣旨の研究をしているが担当課を中心に今後とも研究していきたい。

このほか、新障害者計画におけるセンターの位置づけ等についての質問がありました。

### ディスプレイ規制し環境に配慮を

たき 美世子議員

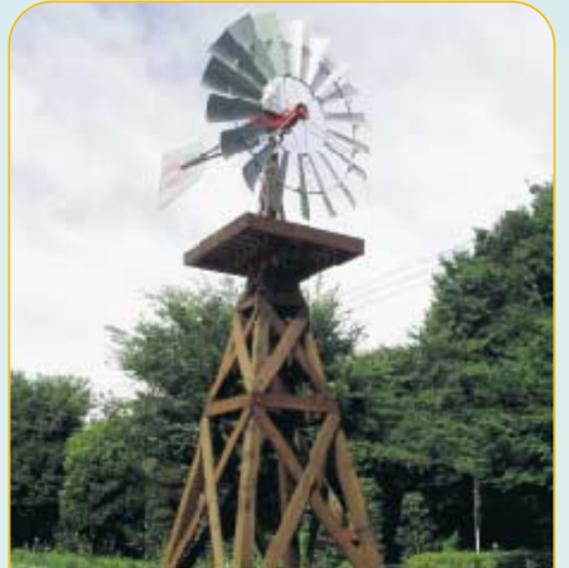
**問** 市はディスプレイの使用自粛を求めている。ディスプレイは環境に負荷を与え、かつ、今後の使用増も懸念される。自粛要請などではなく、早急に条例を制定し禁止するのが地方分権時代のあり方だと思うが。

**答** 環境に負荷のかかるものをそのまま流さないという考えは非常に大事なことであり、ご意見として参考にさせていただく。

**問** 三鷹駅北口に下りエスカレーターとエレベーター設置を求める。JRとの協議状況は。

**答** 三鷹駅は交通バリアフリー法の対象施設で、対策をとるよう準備を進めている。

このほか、桜野小学校グラウンドでの事故とその対応についての質問がありました。



6月4日、友好都市のアメリカ・テキサス州のラボック市より、友好と親善の証として風車が寄贈されました。風車はクリーンセンター横のバラ園のそばに設置されています。

### 新生児への聴覚健診実施を求める

田辺 あき子議員

**問** 昨年12月の文化芸術振興基本法施行に伴い、本市でも条例の制定を求めるが。

**答** 現在は考えていない。

**問** 新生児用の聴力検査装置(ABR)を導入し、聴覚障害の早期発見のために、新生児への聴覚健診の実施を検討すべきでは。

**答** 開発されたABRは有効と聞いており、都のモデル事業の経過を見て研究したい。

**問** 手すり設置やエレベーター案内表示等、庁内バリアフリー化についての見解を伺う。

**答** 職員で組織する福祉環境整備検討委員会の点検結果をもとに改善を行っている。

このほか、駐輪場のルール統一と整理員の健康管理についての質問がありました。



中央線の高架化事業の一環として、JR武蔵野駅北口では、仮設階段の工事が行われています。その中であって、武蔵野ふれあい花壇の夏の花々が、人々の心を和ませています。

### 三多摩市外局番の統一をめざして

小林 清章議員

**問** 三多摩地域市外局番の04番統一に向けて、市の積極的な取り組みを要望し、市長の見解を伺う。

**答** 以前、市長会で03番統一に向けてNTTにお願いした経緯がある。今でも都の枠の中では03番が理想と考える。

**問** 武蔵野・三鷹MA 関係10市の042番統一に向けて市がリーダーシップを発揮すべきと考えるが。

**答** 本市は0422番で統一されており、住民の要望はほとんどないが、メリットを勘案して、他市と協議していきたい。

このほか、本市の防災対策の推進等についての質問がありました。

MA:メッセージエリア。単料金区域。

### 入札制度改革により節税を求める

新井 くみ子議員

**問** 公共工事の入札方法を一般競争入札として談合の可能性をなくし、価格の適正化を図り、節税を図ることが必要だ。本市と比べ予算規模3倍弱の横須賀市では、入札を設計価格にかかわらず、一般競争入札にし、41億8千万円が節減された。本市も談合防止と契約事務の合理化を図るため、電子入札による一般競争入札に改革する考えはないか。同時に低入札価格調査制度を設けて、最低制限価格を定めない方法はとれないか。

**答** 導入にはまず電子認証基盤の確立や機器の普及、各種情報の標準化が必要である。

このほか、ひとり親家庭への支援についての質問がありました。

### 保育園各保育室ごとに冷房の設置を

大野 まさき議員

**問** 保育園において冷房に頼りすぎた保育はよくないが、必要と思われる状況もあり、各保育室ごとに冷房を設置すべきと考える。近隣市では計画的に保育園各保育室ごとに冷房の設置が進められており、本市内でも0123の施設や千川小学校等に冷房が設置されているが、検討はされないのか。

**答** 体温調節機能の重要な習得時期で、冷房は望ましくない。2歳児までは設置しているが、3・5歳児の設置は考えていない。

このほか、市役所職員の不適切な対応、JR吉祥寺東側高架下の駐輪問題、失業世帯の学生への授業料の補助、福祉施設の情報公開についての質問がありました。

### 災害に強い道路網の整備を進めよ

忠地 幸寿議員

**問** 阪神・淡路大震災直後に発生した大渋滞を教訓とし、道路網の整備が必要と考えるが、総合的な災害対策で渋滞回避策を考慮すべきだが、本市の対応は 電気は災害時の安定供給のため送電線が3重のネットワークを形成している。同様に外郭環状道路も道路ネットワークに重要な役割を果たすと考えるがどうか 道路も含めたオープンスペースの整備を進めるべきではないか。

**答** 警視庁が行うが、市も道路の現状を正確に把握したい 物資の輸送等、役割は大きいと考える 着々と確保している。

このほか、建物・宅地崩壊対策、防火地域の指定強化等の質問がありました。

議案の審議(可決)結果一覧

第2回定例会

【市長提出議案(16件)】

- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について .....同意(全会一致)
- 固定資産評価審査委員、小谷武司氏の任期満了に伴い、再任の同意を求めるもの
- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について .....同意(全会一致)
- 固定資産評価審査委員、館野 茂氏の任期満了に伴い、再任の同意を求めるもの
- 武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 .....可決(全会一致)
- 武蔵野市生活安全条例 .....可決(賛成多数)
- 武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例 .....可決(賛成多数)
- 武蔵野市環境浄化に関する条例の一部を改正する条例 .....可決(賛成多数)
- 武蔵野市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例 .....可決(全会一致)
- 武蔵野市奨学金支給条例の一部を改正する条例 .....可決(全会一致)
- 奨学金の額を月額9,000円から9,300円に引き上げるもの
- 損害賠償の額を定めることについて .....可決(全会一致)
- 市道路線の認定について .....可決(全会一致)
- 北町5丁目1363番1先から同1361番6先までの125mの路線を市道に認定するもの
- 武蔵野市庁舎空調設備改修工事(その2)請負契約 .....可決(全会一致)
- 平成14年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回) .....可決(全会一致)
- 一般会計予算の総額に歳入歳出14億678万9千円を追加、予算総額を556億678万9千円とするもの。主なものは市税及び税外収入還付金
- 平成14年度武蔵野市老人保健(医療)会計補正予算(第1回) .....可決(全会一致)
- 平成14年6月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例 .....可決(賛成多数)
- 平成14年6月における武蔵野市特別職等の職員の手当に関する条例 .....可決(賛成多数)
- 平成14年6月における武蔵野市一般職の職員の手当に関する条例 .....可決(全会一致)

【議員提出議案(2件)】

- 有事法制関連三法案の撤回に関する意見書 .....可決(賛成多数)
- 住民基本台帳ネットワークシステムの稼働の延期に関する意見書 .....可決(賛成多数)

第2回定例会で可決された意見書は2件で、政府へ提出されました。その要旨は次のとおりです。

意見書

政府へ

有事法制関連三法案の撤回に関する意見書

国会審議中の武力攻撃事態法、安全保障会議設置法改正案、自衛隊法改正案は、自衛隊の軍事行動を優先し国民を強制的に有事体制に動員するものである。政府には、憲法の平和主義を厳守し、積極的な外交努力により紛争を未然に防止する努力が何よりも求められている。

有事法制関連三法案の撤回を強く求める。

(内閣総理大臣あて)

住民基本台帳ネットワークシステムの稼働の延期に関する意見書

政府が進めようとしている住民基本台帳ネットワークシステムが本年8月から稼働する予定になっているが、個人情報保護の点で十分な法的拘束がないまま、システムを稼働することには、住民を守る立場から賛成できない。十分な検討のため、延期を強く求める。

(内閣総理・総務大臣あて)

With you vol.2

吉祥寺北町の木の花小路公園(北町3-8)は、市民参加方式でつくられました。その管理に携わるのは、市民グループ「生きものばんざいクラブ」。ゲンジボタルの飼育等を通して、自然と親しみ、勉強しながら地域の交流の輪を広げています。都会では珍しい植物や昆虫を探しに、公園へ出かけてみてはいかがでしょうか。

請願・陳情 審議結果

- ・都立武蔵野青年の家の跡地取得に関する請願
- ・難病者福祉手当の存続に関する陳情
- 不採択
- ・介護保険に関する陳情
- ・シルバー人材センターにおける家電リサイクル法該当四品目引き取り再開に関する陳情
- ・議員報酬の使途報告義務付けに関する陳情
- ・アメリカ合衆国における同時多発テロ事件を糾弾する決議の廃棄と事件の真相究明に関する陳情
- 継続
- ・児童扶養手当制度の見直しに反対する意見書提出に関する陳情
- ほか十七件

INFORMATION

永年勤続議員表彰

4月25日開催の関東市議会議長会及び5月28日開催の全国市議会議長会において、永年勤続議員として次の議員が表彰され、その伝達式が6月7日の本会議で行われました。

15年以上勤続 本間 まさよ 中里 崇亮

議会運営委員・各常任委員等を改選しました

6月10日の本会議で議会運営委員・各常任委員等の選任が行われ、同日開かれた議運・各常任委員会等で正副委員長が選出されました。

委員長 副委員長

総務委員	田中 節男 寺山光一郎	小林 清章 桜井 和実	河原しゅう 水野 学	井口 良美
文教委員	赤松 清 中里 崇亮	山本 敏男 石井 一徳	山本ひとみ 山下 倫一	露木 正司
厚生委員	古林わか子 忠地 幸寿	梶 雅子 たき美世子	松本 清治 金子 武	大野まさき
建設委員	本間まさよ 田辺あき子	島崎 義司 小川将二郎	松村 勝人 新井くみ子	与座 武
議会運営委員	石井 一徳 大野まさき たき美世子	山下 倫一 小林 清章 本間まさよ	松村 勝人 田中 節男 水野 学	
議会報運営委員	寺山光一郎 古林わか子 本間まさよ	松本 清治 山本ひとみ 桜井 和実	島崎 義司 田中 節男 赤松 清	

会派構成に一部変動がありました

議会活動の一つの基礎となっている会派の一部に変動があり、会派に属していなかった松本清治議員が民主・市民ネットに入会しました。これにより民主・市民ネットの会派人数は6人となりました。

利賀村姉妹都市盟約30周年記念式典に参加

5月25日、利賀村(富山県)との姉妹都市盟約30周年記念式典が利賀村で行われました。これを記念して、正副議長ほか13名の議員を初め、土屋市長、40名からなる市民団が利賀村を訪問し、30周年を祝うとともに、末永い交流を誓いました。



貴重な武蔵野の面影が残る都立武蔵野青年の家(境4-5)は本年3月に閉鎖されました。これに伴って提出された「都立武蔵野青年の家の跡地取得に関する請願」は全会一致で採択されました。



姉妹都市盟約30周年記念植樹  
左より井口良美武蔵野市議会議長、土屋正忠武蔵野市長、米澤博孝利賀村村長、堀元繁利賀村議会議長

議会ダイアル

- 自由民主クラブ 60-1884
- 民主・市民ネット 60-1889
- 市民クラブ 60-1885
- 市民の党 60-1890
- 市議会公明党 60-1887
- 日本共産党武蔵野市議団 60-1888
- 社会民主党・市民会議 60-1886

各会派議員控室の直通電話番号です

TEL 0422-60-1883  
E-mail OFC-GIKAI@city.musashino.tokyo.jp  
HomePage http://www.city.musashino.tokyo.jp/assembly/index.html